

別記様式 (第4条関係)

認 定 申 請 書			写 真 4cm×3cm	
法 務 大 臣 殿			請前6か月に撮影した であること	
(ふりがな) 氏 名	ほ う む 務 た ろ う 法 務 太 郎			
生 年 月 日	昭 和 〇〇 年 1 月 1 日			
本 籍 (外国人にあっては国籍)			性 別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
住 所 (〒〇〇〇-〇〇〇) 〇〇 県 〇〇 市 〇〇 町 〇〇 番 地 の 〇〇 電 話 番 号 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 F A X 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 メールアドレス 〇〇@〇〇〇			収 入 印 紙	
弁 護 士 と な る 資 格 の 認 定 を 受 け る た め の 要 件 ※該当するものはすべて記載してください。				
<input type="checkbox"/> 司法試験 年 月 日 合格		<input checked="" type="checkbox"/> 検察官特別考試 昭 和 〇〇 年 〇 月 〇 日 合格		
在った職又は従事した職務	在職期間又は職務に 従事した期間	在職期間又は職務に 従事した期間等の内容		
<input type="checkbox"/> 法第5条第1号 (簡易裁判所判事等)	年 月	在職期間等については 別紙1に記載のとおり		
<input type="checkbox"/> 法第5条第2号イ (企業法務の担当者等)	年 月	職務に従事した期間及 び職務の内容について は別紙2に記載のとおり		
<input type="checkbox"/> 法第5条第2号ロ (公務員)	年 月	職務に従事した期間及 び職務の内容について は別紙3に記載のとおり		
<input checked="" type="checkbox"/> 法第5条第3号 (考試を経た検察官)	10年 0月	在職期間等については 別紙4に記載のとおり		
<input type="checkbox"/> 弁護士法の一部を改正する法律(平成16 年法律第9号)附則第3条第3項の規定 の適用を受けようとする場合 (大学の教授・准教授)	年 月	在職期間等については 別紙5に記載のとおり		
		通 算 10年 0月		
<input type="checkbox"/> 弁護士法の一部を改正する法律附則第3 条第2項の規定により法第5条から第5 条の6まで規定の例による場合 (大学の教授・准教授)	年 月	在職期間等については 別紙6に記載のとおり		
私は、上記の事実を基礎として、弁護士法第5条の規定による認定を受けた ので、弁護士となる資格に係る認定の手続等に関する規則に定める書類を添 えて申請します。なお、添える書類の写しは、原本と相違ありません。			担 当 官	
令和〇〇年 〇月 〇日 (記名) 法 務 太 郎				

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

全て原本で提出する場合は、認定申請書下部記名欄の「なお、添える書類の写しは、原本と相違ありません。」の表記を二重線で消してください。

(別紙4)

法第5条第3号に規定する職（検察庁法第18条第3項に規定する考試を経た後に検察官（副検事を除く。）に在った場合

（在職期間が連続しない場合は、在職期間ごとに項を分けて記載してください。）

1	在 職 期 間	昭和63年 ○月 ○日 ~平成12年 ○月 ○日
	在職した検察庁等の名称及び官職（所属部等も記載してください。）	名 称 ○○地方検察庁 (昭和63年○月○日~平成3年○月○日) 官 職 検 事 (所属部等) 刑事部
		名 称 ○○地方検察庁○○支部 (平成3年○月○日~平成7年○月○日) 官 職 検 事 (所属部等) 支部長
		名 称 ○○地方検察庁○○支部 (平成7年○月○日~平成12年○月○日) 官 職 検 事 (所属部等) 支部長
	<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり	
2	在 職 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日
	在職した検察庁等の名称及び官職（所属部等も記載してください。）	名 称 官 職 (所属部等)
		名 称 官 職 (所属部等)
		名 称 官 職 (所属部等)
	<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり	

以下別紙記載のとおり

上記の在職期間の通算期間 12年 0月

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。